

新理事長就任にあたって

日本創傷治癒学会 理事長
国際医療福祉大学病院 外科
吉田 昌

2021年12月1日より、新理事長を拝命いたしました。日本創傷治癒学会は、創傷治癒分野の学会として、世界で最も長い歴史を持ちます。歴代の理事長・役員・会員の先生方の思いが累積して、困難を乗り越え発展を遂げてきました。その重みを受け止めつつ前進して参る所存です。

1) 現在、日本創傷治癒学会会員の専門分野は、形成外科分野、看護学分野、一般・消化器外科分野、基礎医学分野、皮膚科学、内科学、歯科口腔外科学、整形外科など、多くの専門分野にわたります。これにより、他学会・研究会にない多分野にわたる横断的なディスカッションの場となってきました。これが日本創傷治癒学会の独自性であり、大きな特長となっています。この特徴をさらに拡大するために、学会を魅力的にしてくれる会員・役員を拡充していきたいと考えております。学術集会におきましても多分野ディスカッションを行うセッションを推奨したいと思います。

2) 日本創傷治癒学会は日本の創傷治癒研究の国際的な発展を図ってきました。本学会は米国Wound Healing Society (WHS)のSister Societyとして学際的な連携を深めており、本学会の学術誌はWHSの機関誌Wound Repair and Regenerationを有しています。第42回創傷治癒学会（於札幌）においてはWHS-JSWH 合同シンポジウムを開催したり、米SAWC/WHS 2015での招聘セッションに演者を派遣したりしてきました。今後もこのような国際交流の拡大を図り、WHSの役員などを日本創傷治癒学会の学術集会へ招聘していきたいと考えています。また、学術集会における海外研究者との交流を推奨したいと思います。

3) 新規コンセンサスドキュメント/ガイドラインの創刊

すべての外科系医療従事者が参考にできる手術創管理の指針は、日本創傷治癒学会でこそ作れるものです。本学会のアイデンティティーの一つとして重要と考えております。前回のコンセンサスドキュメントは、患者さんの目線に立って、一般的表現で「傷あとをキレイに治す」ことを目標として作成されたものでした。これをより客観的なものとして進めるためには、すべての外科的分野で汎用できる瘢痕評価法の作成または既存のものの採用とその一般的普及を目指すことが良いと考えております。そのために、新規コンセンサスドキュメント/ガイドラインの作成に多くの幅広い外科系医療従事者に参加していただくことが望ましいと思います。



**NEWS
LETTER**

日本創傷治癒学会
2022.01
No.127

●日本創傷治癒学会事務局

〒160-8582

東京都新宿区信濃町35

慶應義塾大学

医学部形成外科学教室内

tel.03-3351-4774

fax.03-3352-1054

e-mail : info@jswh.com

URL : <https://www.jswh.com>

4) 創傷治癒メカニズムの分子レベルでの解析・再生医療

本学会の学術集会は、多くの基礎的検討に支えられております。すべてのテーマを歓迎し、受容することが、本学会の伝統であり、今後も重要であります。その中で、創傷治癒メカニズムの分子レベルでの解析や再生医療の演題は先進的で多くの分野をリードするような演題が見られてきており、今後の展開に期待しています。

5) 基礎—臨床—企業連携の推進

本学会は、基礎—臨床の分野間ディスカッションの場として発展してきました。同時に企業の賛助会員の制度や企業に所属した個人会員の存在も特徴となっております。また、研究者が新しい治療を進めるために起業した事例もあります。基礎的検討の臨床応用・社会貢献を目指して、基礎—臨床—企業が出会う、プラットフォームとなることを目指します。

6) インターネット情報発信の拡充

現在、将来構想検討委員会でより積極的な情報発信の方法について検討がされつつあります。新しい構想にしたがって、インターネット情報発信の拡充に努めてまいります。

このように日本創傷治癒学会は、個性的で多くの強みを持っています。今後、このような特徴をさらに拡大できることを願っております。関係する全ての皆様に御理解・御協力いただけますよう、お願い申し上げます。



日本創傷治癒学会理事長 吉田 昌

漢方は、自然から。

漢方は、たくさんの人の手と想いを経て生まれます。

長い年月をかけて、樹木が豊かな山を育み、その山で水が蓄えられる。

山で磨かれた水が、生薬をつくるための畑に注がれ、
生産農家のみなさんによって大切に育てられる。

人が本来持っている自然治癒力を高め、生きる力を引き出すことを目的とした
漢方にとって、「自然」はいのちを強くする力そのものです。

その力をそこなく、すべての人が受け取れる形にして届けたい。
そして健康に役立ててほしい。

100年以上、自然と向き合いつづけてきた私たちツムラの願いです。

自然と健康を科学する。漢方のツムラです。



www.tsumura.co.jp

資料請求・お問い合わせは、お客様相談窓口まで。

【医療関係者の皆様】0120-329-970 【患者様・一般のお客様】0120-329-930

受付時間 9:00~17:30(土・日・祝日は除く)

(2019年5月制作) RSCA801-D ©